

「第1回川内川水防災意識社会再構築協議会」開催

川内川において、住民自ら避難行動をとり、地域の活力を支えることができる川内川水害に強い地域づくりを目指すため、国・県・沿川自治体からなる協議会を設置し、水防災意識社会の再構築に向けた議論を開始しました。

協議会では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく取り組み、川内川における現状の水害リスク情報や取り組み状況の共有等を行いました。また、円滑かつ迅速な避難、的確な水防活動等を実現するために川内川における減災のための目標について共有し、地域の取り組みについて議論を行いました。

開催概要

- 日時：平成28年3月18日（金）
- 会場：さつま町 虎居公民館

議事内容

- ・協議会の規約について合意形成がなされた。
- ・現状での水害リスクの共有化、減災のための目標等について意見交換を行った。

主な意見等

- ・H18年豪雨災害の記憶が風化しないよう、全体で防災意識を高めることが必要。
- ・流域外の自治体を含め、災害発生時のバックアップ体制の確立が必要である。

協議会の構成委員

薩摩川内市長	岩切 秀雄
さつま町長	日高 政勝
伊佐市長	隈元 新
湧水町長	米満 重満
えびの市長	村岡 隆明
鹿児島県 土木部長	久保田 一
鹿児島県 危機管理局长	永野 司
宮崎県 河川課長	阿佐 真一
宮崎県 危機管理局长	郡司 宗足
鹿児島地方気象台長	海老原 智
宮崎地方気象台	船崎 淳
川内川河川事務所長	加治 賢祐
鶴田ダム管理所長	井元 幸司



さつま町長

伊佐市長



湧水町長

えびの市長



【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 川内川河川事務所 調査課

〒895-0075 鹿児島県薩摩川内市東大小路町20番2号 Tel 0996-22-3271